

兵庫県高等学校総合文化祭・文化部合同発表会（情報・コンピュータ部門）に参加

11月22日（土）、神戸ハーバーランド・スペースシアターにおいて「第49回兵庫県高等学校総合文化祭 文化部合同発表会」が開催されました。全9部門14校が集まり、本校はコンピュータ部が情報・コンピュータ部門に参加しました。本部門には、関西学院高等部、姫路市立琴丘高等学校、明石西高等学校、高等特別支援学校の計5校・約45名の生徒が参加し日頃の成果を発表しました。

本校のブースでは、「3Dプリンタによる作品展示」「eスポーツ体験コーナー」「レーザーカッターで加工したコルクコースターの販売や加工体験」などを行い、来場した多くの方々に最新のデジタル技術に触れていただきました。

他校のブースでも、オリジナルゲームや動画、DTM作品、ウェブサイト、プログラミング作品、PCイラスト、高速タイピングパフォーマンスなど、多彩な作品が展示されており、生徒は互いの取組を見学しながら、情報分野における表現方法や工夫について活発に交流しました。

ステージでは、各部門の発表に加え、閉会式では本校生徒が生徒実行委員会副委員長として挨拶を行い、合同発表会全体の締めくくりの役割を果たしました。

今回の参加を通して、生徒たちは、自分たちの活動を県内の多くの方々に伝える機会を得るとともに、他校の先進的な取組から多くの刺激を受けることができました。今後もコンピュータ部の活動を一層充実させ、地域や他校との連携を深めながら、情報技術を生かした表現と学びを発展させていきます。

